

不適合情報

2024年7月11日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 8件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	中央制御室において、すくい管コントローラー盤(A)軽故障の警報の発生を確認した。調査の結果、2系コントローラー内基板の不良と推定。当該系統は長期停止中のため、制御盤を停止。	2024/06/28	
2	2号機	中央操作室防災盤に、運転員休憩室洋室防排煙機の起動を確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙のないことおよび排煙口が動作していないことを確認済み。排煙機の誤動作と推定。当該事象の原因を調査し修理。	2024/07/09	
3	4号機	海水熱交換器建屋海水ポンプエリア排風機(B)点検において、羽根車と主軸の嵌め合い寸法が管理値を逸脱していることを確認した。調査の結果、運転に影響をおよぼすものではないと判断。次回点検時に羽根車を交換。	2024/07/03	
4	4号機	非常用ディーゼル発電機(A)点検において、潤滑油加熱器温度の接断差が管理値を逸脱していることを確認した。予備品と交換し復旧。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2024/07/04	
5	6号機	タービン建屋海水熱交換器エリア海水ストームドレン移送系排水槽に、液位高警報の発生を確認した。調査の結果、排水槽内に堆積したヘドロの吸い込みによるポンプの汲み上げ不良と推定。仮設排水ポンプを設置済み。当該排水槽を清掃し、対応方針を検討。	2024/07/05	
6	6号機	タービン建屋(管理区域)北側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/07/09	
7	7号機	ドライウェル冷却系除湿冷却器(A)凝縮水排水配管のUシールオーバーフロー配管から水の排出を確認した。凝縮水排水配管の詰まりと推定。当該配管および沈殿槽を点検・清掃。	2024/07/06	
8	その他	大湊側補助ボイラー建屋1階(非管理区域)東側非放射性ストームドレン移送系排水槽ポンプ吐出配管に、微小な孔の発生および水溜まり(約2cc)を確認した。拭き取り実施済み。受けパン設置済み。当該配管を交換。	2024/07/06	